
L e t ' s G O

田沢舞矛

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

L e t ' s G O

【Nコード】

N O 1 8 4 Y

【作者名】

田沢舞矛

【あらすじ】

伊藤和樹は7年振りに
白間祐希と再開した

長い間止まっていた二人の恋物語がここから動き出す

（再） （前書き）

複雑な関係があり知識万能です

小説初心者の為読みにくいですがご了承を

（再）

僕は君が生きていると信じている

「今日から警視庁捜査一課強行犯第三係に配属されてきた伊藤和樹です

ええっと階級は巡査部長です
ヨロシクお願いします」

最初の挨拶は緊張した
だって皆が僕の顔を見るものだから・・・

「彼の担当は・・・平川 & a m p ・白間、よろしくな」

「了解しました」

声の高さからすると女性二人だな

「私は平川紗音、警部補、んで隣がつって何してるのよ祐希!!」

「私はパス!!彼の教育係は紗音だけがやって」

その言い方・・・ヒド!!

「僕何かしました?・・・」

「私が何かしたの」

「祐希？」

「そんなに僕が嫌いだったの？嫌になったからいなくなったの？」

『ちよいまでえええ！！』

「へっ？」

「話がさっぱり見えないって」

「あっ・・・はい」

「関係を話して」

「・・・僕はいですけど祐希は？」

「詳しく話さないなら」

僕が思うには詳しく話さないと説明にはならないと思うんだか

「簡単でもいいから話して」

「分かりました」

(再) (後書き)

(再) 完結後は(思)かなつと

（思）（前書き）

グダグダ・・・まだまだ続けたいのが欲望です（笑）

（思）

「へえもと恋人同士かあ」

「紗音、顔がにやけてる」

「で、何で伊藤より2歳年上の祐希がコイツと同じ学年になったわけ？」

「私、二年間イギリス留学してたから」

「・・・初耳なんだけど」

「言ってなかったっけ」

「僕も初耳です」

イギリスかあ・・・だから英語に優れてたんだ・・・

「んで何で私と一緒にの高校に来たの？高校3年として」

「授業が簡単だったから」

「僕のもとからいなくなったのは何で？」

「...それは聞かないで」

初めての彼女のひきつった顔

「祐希なに取調べの顔してるのよ」

「えっ・・・あっ・・・報告書書こ!」

僕はそれ以来何も言えなくなってしまった

(思)(後書き)

次は(告)かな(ハ・ハ・ハ)

(告)

今から伊藤の歓迎会しょ

彼女が僕と平川さんを誘ってくれた

正直僕は酒には強くないけど・・・今日はとことん飲んでやる!!

「んじゃあ>夏々<予約しておくね」

「おう!!祐希、任せたぞ」

「>夏々<って?」

「小さい店だけど酒がすごく上手い店」

「はぁ・・・」

今更酒が飲めないって言っても遅いかあ

「あつ伊藤はあまり飲むなよ、仕事が残っているんだからな」

「僕は平川さんと違ってすでに報告書は終わってますよ」

「別件よ別件」

「??」

「ヨーシ報告書も終わったトコだし飲みに行くかあ」

そうして僕らは先輩達に挨拶をしながら捜査一課をでた

僕は大変な目に逢うとも知らず

(告)(後書き)

次は(告・2)で(笑)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0184y/>

Let's GO

2011年10月29日18時29分発行